

## 記入例

児童手当 額改定認定請求書  
額改定届

									提出年月日	※受付確認年月日
									令和 6・9・17	令和
									〒 979-13** 大熊町の住民票住所を記入 電話 090 ( **** ) ***	
受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)		おおくま たろう 大熊 太郎		住所 (法人の主たる事務所の所在地)					
	性別	男・女	生年月日	昭和 平成 5・1・1	加入している 公的年金制度 の種別		ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他 ( )			
	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	← 社会保険の方 ← 公務員共済の方 ← 国民健康保険の方					※以下の共済組合の組合員である場合 は括弧内に○を記入してください。 ( ) 私立学校教職員共済 ( ) 地方公務員等共済 ( ) 国家公務員共済		
増額又は減額の別					増額				・ 減額	
増額又は減額の原因となる児童										
氏名		続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をして いる場合の出国 年月	住 所	監護の 有無	生計 関係	※児童との関係 で、該当する 場合に○印	
(該当児童名)		子	平成 令和 6・9・3	同・別	令和 年 月	受給者と同じ場合は 「同上」	有・無	同一 ・ 維持	未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	
			平成	同・別	令和 年 月			同一	未成年後見人 指定者 父母	
			・	同・別	令和 年 月		有・無	・ 維持	未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	
増額又は減額の原因となる児童の兄弟等 (18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)										
氏名		続柄	生年月日	同居・ 別居の別	海外留学をして いる場合の出国 年月	住 所	監護相当 の有無	生計費 負担 の有無		
該当児童が第3子となる、多子加算カウント対象者(大学生年代)の兄弟がいる場合に記入 △・無										
増額した理由 ア. 出生 イ. その他 ( )										
減額した理由		ア. 死亡した イ. 監護しなくなった ウ. 生計を同じくしなくなった エ. 生計を維持しなくなった オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く) カ. 未成年後見人でなくなった キ. 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった  ク. 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった ケ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国) コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く) シ. その他 ( )								
事由の発生した年月日					令和 6・9・3					
備考	事由の発生した日を記入 (例) 出生日  ☆添付書類 ・受給者の保険証等の写し (※) ・監護相当・生計費の負担についての確認書 (多子加算カウント対象者を追加登録する場合のみ) ※マイナ保険証の場合は、「資格情報のお知らせ」・ 「資格確認書」、または「資格情報画面」等の写しが 必要です。 その他、詳しくは裏面をご覧ください。									

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 文字は、楷書(かいしょ)ではっきり書いてください。